



はたちの記念式典

令和五年度  
松島中校区  
はたちの記念式典

---





## 目次

1. 式典開催に向けての準備
2. 当日の様子
3. 新成人代表挨拶
4. 式典プログラム
5. 後輩へのメッセージ





## 式典開催に向けての準備



はたちの記念式典に向けて夏から実行委員会を発足し、会議を計八回行いながら準備を進めました。具体的には、日程・会場決め、借用許可申請、招待状のリストアップ、案内文の作成、式典プログラム決め、飾り準備、当日の役割決めなどなどです。

新成人だけでなく、PTAの方々や青少協の方など周囲からの協力があって安心して準備を進めることができました。

前日準備には、声掛けにより実行委員以外の新成人や保護者約50名ほどが参加してくれ、多くのメンバーで会場を作り上げました。





# 式典のプログラム

## I 式典

1. 開式の言葉
2. 式辞
3. 祝辞
- 寿. 市長挨拶
5. 祝電披露
6. 新成人代表挨拶
7. 父母への感謝の言葉
8. 新成人保護者代表挨拶
9. 閉式の言葉

## II セレモニー

1. 開式の言葉
2. 思い出の写真
3. 先生方からのメッセージ
- 寿. 閉式の言葉
5. 写真撮影
6. 旗頭演舞





# 当日の様子





# 新成人代表挨拶

さて、20歳を迎えた皆さん、今何を感じていますか？今日は、私にとっても特別な日です。20歳の式典という節目の瞬間を迎え、改めて人生について考えることが多くなりました。その中で、私が感じている思いをみなさんと共有したいと思います。それは、人生には時に回り道があるということです。私もまた、高校生の頃自分にとって大きな決断をし、未来を歩む中で思いも寄らない場所に辿り着いたことがあります。しかし、その経験こそが、今の私にとって大切なものであり、それによって見えてくる景色や出会える素敵な人たちがいます。そして、自分の中にも新たな気づきが沢山生まれました。

毎日が新たな冒険であり、未知の世界に踏み出すことは時に不安や辛さを伴います。でも、その辛さもまた、新しい世界を知るための少しきつめのスパイスなのだと思っています。人生は挑戦と発見の連続です。辛い思いをすることで、自分の限界を超え、成長することができるのです。

18歳が成人とされる今日、この20の式典はただの年齢の境目ではなく、私にとっても、みなさんにとっても、何かを考え、感じ、未来を見つめ直すきっかけになることでしょう。未来はまだ見えないけれど、それが楽しみであり、また不安でもあります。しかし、一步一步前に進んでいくことで、新しい世界が広がり、自分の中にも新しい可能性が芽生えていくことでしょう。



## 後輩へのメッセージ

はたちの記念式典は、皆さんの大人への大きな一歩を踏み出す一幕となります。だからこそ、当日盛大に祝えるように事前準備から力を入れていきましょう。式典は実行委員の力だけでは作り上げることができません。PTAや保護者、地域の方々、そして同級生と共に作り上げていてください。もちろん、先輩の力も借りてください。

私たちは夏には実行委員会を発足していましたが、活動自体で早めの行動ができていない部分がありました。先生方への案内ハガキの郵送が遅くなってしまったこと、当日参加できない先生方のビデオメッセージを撮りに行くことができなかったことが反省点です。そのため、面倒なことこそ大人数で協力し合って早めに動くことをお勧めしたいです。





——— ありがとうございます ——  
Thank you so much!!